

第4回東郷地域協議会会議録（要約）

日 時 平成26年7月2日（水）PM7:00
場 所 新城市消防防災センター 災害対策本部室
出席者 委員25名 事務局6名

次第

1. 開会
2. 審議
平成27年度自治区予算事業について
3. 閉会

議事内容

協議会の会議録の署名

署名員を2名お願いした。

事務局説明

事務局より、自治区予算について、配布資料により地域自治区予算の概要、事業の事例、決定までのスケジュール、東郷地域自治区の予算額、アンケート結果、今年度の東郷自治区予算事業の執行状況等の説明を行った。

（会 長） 本日は、地域自治区予算事業について、これから審議してもらおう話合いを行うわけですが、まずは、先ほど事務局から説明があった、地域安全灯の補助事業について確認します。この事業は昨年度に決めたもので、5年間を目安として、継続事業とすることとしています。よって、平成27年度も自治区予算事業としたいと思いますのでよろしくお願いします。この地域安全灯設置補助事業について、事務局から説明をお願いしたいと思います。

事務局説明

地域安全灯設置事業について、配布資料により平成27年度事業として地域安全灯の上乗せ補助について説明し、来年度、各行政区の地域安全灯設置予定について調査依頼した。

【主な意見】

（委 員） アンケート結果から、防災備品の要望が一番多いので、それはいかかでしょう

うか。

(委員) この東郷地区は、地域の安心・安全を考えていったら良いかと思います。

(委員) 防犯カメラについてですが、安心・安全の地域としては定義として一緒です。東郷地区は来年度インターチェンジが開通しインフラが整備されることで、犯罪の発生が増えることが危惧されます。たとえば、新城インターにのって南信自動車道、三ヶ日ジャンクション等を利用して、簡単にあらゆるところへ行くことが可能となります。何か犯罪があった場合、どこでも行ってしまうこの東郷地区としては、防犯カメラを推進すべきだと思います。どこまで犯罪抑止に寄与できるか分からないですけど、いざ犯罪が起きたときには、スピーディーに解決できるのは明らかだと思います。

(委員) ここで、整理したいと思いますが、まずテーマを決めて、底辺を広げていったほうがよいと思います。

(委員) 東郷中学校でコバエのため、給食が10日ほど中止になっている。エアコンの整備も子供達の安全面では大切なことだと思います。それと、私がアンケートで書かせてもらった、保健推進委員制度ですが、これは保健医療、福祉の様々な制度があり、いろいろでやっていますが、なかなか地域に情報入ってこないの、他地区でやっているものを参考にモデル地域として東郷でやってみてはと思います。

(委員) 健康づくりということでは、この地域は北体振が盛んですので、いろいろな教室の回数を増やすことができたと思います。

(委員) いろいろ意見は出ていますが、事業の決め方として、なにか1つテーマを決めて、そのテーマについて意見を出しあった方がよいと思います。

(委員) 安心・安全というテーマがよいと思います。このテーマに添って、事業を絞っていくのがよいと思います。

(会長) それでは今回のテーマとして「安心安全な地域」ということで如何でしょうか。

【異議なし】

(委員) 自主防災会の備品についてですが、市の担当課から地域協議会を通じて指導してもらって、自主防災会が機能できるよう、備品を整備することができればよいと思います。

(委員) 私の区では、災害が起きたとき飲料水の確保として、井戸水が停電で使えなくなった場合に備えて、発電機により井戸水をくみ上げることを考えています。やはり自主防災の災害対策のシステムを作るのは重要かと思います。

(委員) それでは、本日意見のあった、自主防災会備品と防犯カメラについて、次回の協議会で検討してみてもいかがでしょうか。

(事務局) 次回の協議会では、概算工事費を提示した上で協議したいため、各自主防災会で必要な備品の聞き取り調査をしたいと思います。事務局で至急、アンケートを作り郵送しますので、安全灯の調査と併せて、よろしくお願ひします。防犯カメラについては、いろいろなケースによって、事業費が変わってくると思います。そこで条件等を整理したほうが良いと思いますので、防災安全課と協議し方向性を整理したいと思います。

(委員) 今年、7月27日の新城盆踊り大会で、60年ぶりに「東郷おんど」がやられます。昔のものなので、きれいな音がでないわけですが、音符は残っていますので、なんとかこの盆踊り大会までに間に合わせて東郷に広めていきたいと考える団体があります。来年度はCDを作成し、しっかりしたものを完成する計画になっています。可能であれば、この費用もみていただければありがたいと思います。

まとめ

平成27年度の地域自治区予算事業案として、「安心・安全な地域」をキャッチフレーズに以下の事業については、具体的に検討することとなった。また、概算費用によっては、他の事業も検討する必要があることを確認した。

- ・地域安全灯事業については、各区の来年度の予定基数調べて概算費用を算出する。
- ・防災備品については、各区に持ち帰って、自主防災会等に相談してもらい、必要備品について、事務局に調書を届ける。
- ・防犯カメラについては、方針を防災安全課と協議し、次回の地域協議会は、具体的に詰めていくこととなった。